

〈人口〉
男 8,978人
女 9,109人
計 18,087人
世帯数 4,129戸



発行所 麻生町1561-9 麻生町役場
発行人 電話②0811代 小沼幸蔵
印刷所 麻生印刷

11月のメモ

- 1日 町消防ポンプ操法競技大会
- 1~5日 公民館まつり
- 3日 文化の日、格技大会
- 10日 選挙管理委員会、民生委員協議会
- 16日 国民年金相談
- 21日 工業統計打合せ会
- 22日 戸籍届書類互審会
- 23日 勤労感謝の日
- 26日 町民球技大会
- 27日 選挙管理委員会
- 28日 県議会議員選挙告示
- 29日 例月出納検査
- 30日 固定資産税、国民健康保険税徴収

町のさいふ(財政事情書)を公表

(1) 一般会計

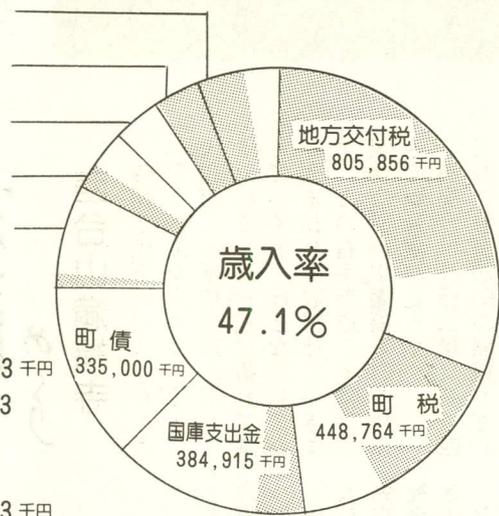
その他 171,054千円
繰越金 83,347
繰入金 88,347
諸収入 115,886
県支出金 194,105

(はいつたおかね)

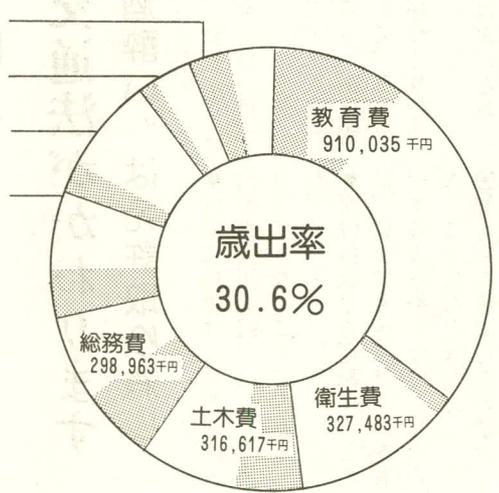
予算額 2,627,223千円
収入額 1,236,153

(つかったおかね)

予算額 2,627,223千円
支出額 803,564



その他 188,307千円
消防費 110,235
農林水産業費 237,254
民生費 238,329



(3) 町の財産

1. 土地及び建物

名称	土地	建物
庁舎	4,608㎡	1,933㎡
学校	201,047	23,390
公営住宅	16,682	3,410
その他の施設	49,465	6,043
山林	89,214	
田畑	9,656	
その他の土地	17,807	
白帆荘	3,869	2,017
合計	392,348	36,793

2. 物品

乗用車	1台	小型ローラー	1台
広報車	5	小型トラクター	1
給食配送車	3	小型トラクター	2
大型ダンプ	2	軽自動車	2
小型ダンプ	3	スプレーヤー	1
タイヤショベル	1	ミキサー	1
ブルドーザー	1	消防自動車	3
グレーダー	1	ユーピックス	1
8tローラー	1		

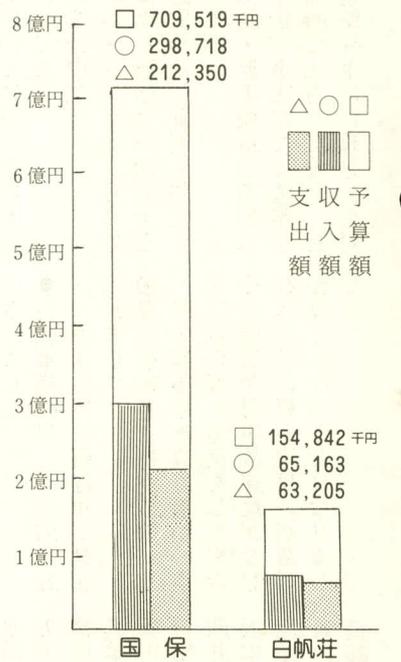
3. 出資による権利

県農業信用協会出資金	940千円
県信用保証協会出資金	2,232
県漁業信用基金協会出資金	600
県文化福祉事業団出資金	143
国保診療報酬支払基金預託金	681
県家畜産物衛生指導協会出資金	110
県労働者信用基金協会出資金	460

4. 基金

土地開発基金	101,009千円
国保診療報酬支払準備基金	49,455
国民年金印紙購入基金	6,000
財政調整基金	159,776

(2) 特別会計



5. 有価証券

電話債券	780千円
勸業銀行証券	132

6. 町債

種類	未償還額
教育施設事業債	585,922千円
公営住宅事業債	14,003
庁舎建設事業債	4,491
地方税減収補てん債	15,729
財政対策債	35,330
公民館建設事業債	170,560
水田取得事業債	6,240
道路整備事業債	88,000
白帆荘建設事業債	29,298
都市公園整備事業債	28,500
合計	978,073

(4) 住民の税負担

税目	調定額	一世帯当り	
		調定額	収入済額
町民税	193,659千円	46,970円	24,707円
固定資産税	190,901	46,301	33,930
軽自動車税	7,468	1,811	1,780
たばこ消費税	29,609	7,181	7,181
電気税	11,041	2,678	2,678
特別土地保有税	8,851	2,147	1,938
合計	441,529	107,089	72,215
国民健康保険税	250,169	79,117	32,059

第一回

乳牛育の共励会

32頭が参加して開かれる

さる十月十三日、大麻神社隣の広場において、町と町酪農組合の共催による第一回の乳牛育共励会が開催されました。これは、牛乳のよく出る乳牛への改良育成技術向上のための勉強会というのが趣旨で

- ◆第一部 (八ヶ月以上十二ヶ月未満)
 - 優等賞 ジョハナ クルセ
 - ダークプロフィール ウイル(於下 鬼沢泰正)
 - 一等賞 バレンシア ノーザン プロフィール(宇崎 箕輪 明)
 - ◆第二部 (十二ヶ月以上十八ヶ月未満)
 - 優等賞 コロンボス エー
 - スーパングル(宇崎 箕輪 産牛)
 - ◆第四部 (二十四ヶ月以上三十二ヶ月未満)
 - 優等賞 マグノリア イン



共励会審査の模様

贈つてはいけません
求めてはいけません
受けとつてはいけません
十二月十日は茨城県議会議員一般選挙の投票日です。明るい選挙を実現するためにはすべての有権者の皆さんが、

ルールを守って きれいな選挙!!

選挙の意義を自覚するとともに選挙の正しいルールを守りながら、進んで投票に参加することが必要です。ルールを守ってきれいな選挙をしましょう。

告示 11月28日(火)
立合演説会 12月5日(火)
午後6時30分から 於麻生町公民館
投票日 12月10日(日) 午前7時~午後6時

旧軽免許の 限定解除審査を実施中

旧軽免許・旧三輪免許は昭和四十三年に廃止され、これらの免許は軽自動車(三六〇cc)に限定した普通免許に引きかえられるとともに、この規格をこえる普通自動車を運転するためには運転技能について審査を受けなければならぬこととなっています。

ところが、昭和五十一年に軽自動車の規格が改定(総排出気量が三六〇ccから五五〇ccへ等)されたことから、旧規格による軽自動車は、一部の貨物車を除いて昭和五十二年以降生産されなくなり、そのため旧軽免許等の保有者は運転免許は受けていても、現実に運転できる自動車がなくなりつつあるというのが実情です。

このような事情から、このたびこれらの限定免許を受けたい方に対して、次により限定解除審査の促進をはかることになりました。

一、審査対象
このたびの審査促進措置の対象は、運転免許に次の限定が付されている方で、普通第一種免許の限定解除を受けようとする方に限ります。

(1)「審査(普一・二)未済」
(2)「審査(普一)未済」
(3)「審査(軽車)未済」また「審査(軽車三六〇)未済」または自動車教習所へ照会してください。

(4)「普通車は自三車、軽車(三六〇)に限る」
(5)「普通車は軽車に限る」または「普通車は軽車(三六〇)に限る」



今年再建された満福寺の本堂

二、審査促進措置のあらまし
限定免許を受ける方の十年以上の運転経験やこれまで審査の合格率が必ずしもよくない事情などを考慮し、事前に警察署に審査申し込みをしたときに審査日を指定するとともに、その際テキストを渡し、審査を受けるまでの間に充分自習したうえで審査を受けることになりました。

また、審査当日は、テキストにもとづき、審査コースについて簡単な講習を行なったうえで審査を受けることになりました。

限定解除についての問合せは、茨城県警本部交通部運転免許課(電話〇二九二一四七―一五四三八)、警察署交通課または自動車教習所へ照会してください。

西台山満福寺

四鹿学校下のバス停から西へ急な坂道を登っていくと、大和第二小学校の前に至り、さらにここから左に折れて進んでいくと、ほどなくして森に囲まれた香取神社につきます。この右手参道の奥には、天台宗西台山満福寺のかやぶきの観音堂が見えます。

満福寺は長祿二年(一、四五八)静海法印の開祖とされ、応永十八年(一、四一一)八月十日高融和尚により開山されたことが明らかとなり、静海法師は、いわば中興開山とでもいふべきでしょうか。

観音堂には永祿十年(一、五六七)小田城主の家根根本氏が奉納したという馬頭観音像があります。

なお、さる七月二十二日立派な仏殿が再建されて落慶法要が営まれ、一段と法灯の輝きが増しました。

ふるさとめぐり

道路交通法が、七年ぶりに大幅改正され、十二月一日から施行されます。

今回の改正は二・三人に一人が運転免許を持つ「国民皆免許時代」を迎えて、クルマ社会の新しい秩序づくりをめざすものです。

主な改正内容は次のとおりです。

◎身障者の保護
身障者用の車いす、目の見えない人が盲導犬を連れて通行しているときは、徐行するか、一時停止してその通行を妨げはならないことになりました。

◎自動二輪車のヘルメット着用義務の強化
●自動二輪車を運転するときには、同乗者にもヘルメットをかぶせなくてはならないことになりました。

12月1日から 道路交通法がかわります

●自動二輪車は、高速道路・自動車専用道路では、二人乗りはできないことになりました。

●原付自転車を運転するときには、いつでもヘルメットを着用するよう努めなくてはならないことになりました。

◎暴走族の暴走行為の禁止
二台以上の自動車等の集団で走行し交通の危険、他人に迷惑をかける暴走行為は、一回で免許停止処分・罰則も強化されました。

◎行政処分の強化
●酒酔い・シンナー・覚せい剤等による運転は一回で十五点免許取り消し罰則も強化されました。

◎優良運転者の特別措置
二年無事故無違反者が一点か二点の軽い違反をした場合、その後三ヶ月事故違反がなければ、その軽い違反の点数は加算されないことになりました。

老人クラブ高砂会 「ばら賞」を受賞

真の豊かさを求める県民運動の一環として、豊かな郷土づくりのために活動を続けている地域の団体等に対して、知事からほう賞を贈る「ばら賞」が、このほど古宿老人クラブ高砂会(会長 永作巳之助)へ贈られました。

古宿老人クラブは、部落内の公園、遊園地、神社や寺院の境内等の清掃をして、相互の親睦を図りながらクラブ活動を続けております。

茨城の近代文学資料展と講演会

茨城県の近代文学作家として親しまれている長塚節・野口雨情・横瀬夜雨・山村暮鳥等の原稿や書簡、書、書籍類を展示し、皆さんに茨城の近代文学に接し、理解を深めていただくとう資料展を開催します。

また、当町出身の文学評論家平輪光三先生をお迎えして茨城の近代文学について講演会を行います。

皆さんのおいでをお待ちしています。

◎資料展
と き 11月19日～26日(20・23日は休館)
と ころ 麻生町公民館資料室

◎講演会
と き 11月25日午後1時30分～3時
と ころ 麻生町公民館研修室

俳句

新米に蜷一椀の朝楽し
村々は祭囃に秋深む
駅に待つ人の装いも秋深し
何となく哀しくなりて秋深し
色に出し雑木林や秋深し

名を呼ばれ立ちたる人のあとに座し
温みにこだわる病院の椅
ほこらしく友が語れるその話
三度目なれどしづかに聞けり
紫蘇の実の触れ合う音の優しさに
昏れゆく煙を去りがたくをり
歌会に師評を確としたためて
彼岸花咲く帰り路すがし
あかるくと願うは無理かうづくもの
小さき胸に持てる児なれば

羽生 智美 忠平 青沼
高崎 和也 栄 小牧
野沢 正紀 一郎 新宮
高柳 宗広 忠尾 天掛
川嶋美枝子 勇 行方
小倉 孝裕 博昭 橋門
箕輪さゆり 正 小高
板橋 剛 武美 井貝

戸籍の窓口

おめでとございます

出生者	世帯主	住所
谷口 涼	喜美夫	麻生
高柳真由子	宣 丈	〃
小沼 恵美	市 郎	〃
額賀 昭子	〃	〃
羽生 悦子	弘	〃
永岡 義二	齊藤久男	〃
男庭 公之	七 郎	〃
榊原 直輔	すが	〃
箕輪 康弘	泰 彦	〃
坂田 心	芳 則	〃
新橋 淳一	和 幸	矢 幡
門井真喜子	肇	石 神
坂本 敦子	良 雄	〃
高須 貴宗	一 郎	蔵 川
藪崎 優子	関戸 優	蔵 川
長峰百合子	正 夫	〃

死亡者 世帯主 住所

松沢 正敏	64	敏 雄	富田
藤野 広	52	憲 一	麻生
箕輪留五郎	86	功	小牧
大橋 通	64	喜久子	於下
小森 よし	73	一 夫	行方
大輪 セイ	72	正 男	五町田
椎名 つる	79	正	〃
大竹 安平	69	仁 平	南

おくやみ申し上げます

死亡者 世帯主 住所

松沢 正敏	64	敏 雄	富田
藤野 広	52	憲 一	麻生
箕輪留五郎	86	功	小牧
大橋 通	64	喜久子	於下
小森 よし	73	一 夫	行方
大輪 セイ	72	正 男	五町田
椎名 つる	79	正	〃
大竹 安平	69	仁 平	南

あなたの声を
お寄せください

町政についてのご意見
身近にあるいろいろな話
題、民俗行事など、広報
係(電話〇二二二)へあなた
の声をお寄せください。